

Aladdin

グラファイトマジックグリラー

取扱説明書

型式 CAC-G13A

保証書付

日本国内家庭用
Use only in Japan

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用の前にこの取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお役立てください。
特に「安全上のご注意」(1~4ページ)は、ご使用前に必ずお読みください。

保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

- このグラファイトマジックグリラーは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意	1~4
各部のなまえとはたらき	5~6
使用する前の準備と確認	6
調理をする(グリルプレート)	7~8
調理をする(平面プレート)	9~10
日常の点検とお手入れのしかた	11
保管のしかた	12
故障かな?と思われたときは	13
仕様	14
保証とアフターサービス	14
愛情点検	14
お客様の個人情報のお取り扱いについて	裏表紙
保証書	裏表紙

必ずお守りください

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性、または火災の可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告(WARNING)



電源コード・電源プラグを傷めない
傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込まないでください。また電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。

傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

定格15A以上のコンセントを単独で使用し、他の器具と併用しないでください。

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



電源プラグや電源コードが傷んだときは使わない

電源コードや電源プラグが傷んだとき、電源コードの一部や電源プラグが熱いとき、電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりするとき、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



マグネットプラグにピンやごみを接触させない

感電・ショート・発火の原因になります。



マグネットプラグをなめさせない

乳幼児が誤ってなめないように注意してください。感電やけがををするおそれがあります。



ヒーターや耐熱ガラスに調理物や、はしなどの燃えやすいものや、身体、衣服を絶対に近づけない

ヒーターや耐熱ガラスは高温になりますので、発火・火災・やけどの原因になります。



付属のマグネットプラグを他の機器に使用しない

感電・ショート・故障の原因になります。



本体に布、タオルをかけて使用しない

発火・火災・故障の原因になります。

警告(WARNING)



グリルプレートを使用するときは、ふたをしない

過熱による発火・火災・やけど・故障の原因になります。



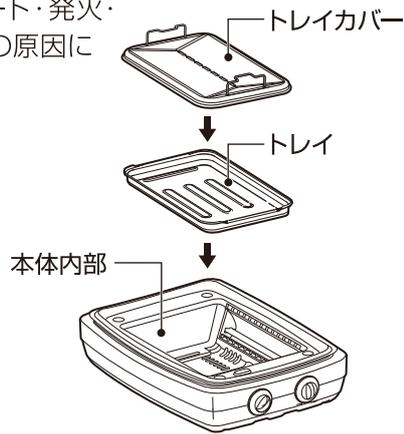
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。



本体内部やトレイに水などを入れて調理しない

感電・ショート・発火・火災・故障の原因になります。



引火のおそれのある物を近くで使用したり、近くに置いたりしない

食用油、可燃性ガスや溶剤、スプレー缶、ガスライターなど引火の恐れのある物を近くで使用したり、置いたりしないでください。熱や引火による爆発・火災の原因になります。



調理以外に使ったり、調理物以外のものを加熱しない

故障・発火の原因になります。



壁や家具の近くで使用したり、燃えやすい物の近く、熱に弱いテーブルクロスなど、燃えやすい物の上で使用しない

熱により、火災・発火の原因になります。また、壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。



本体内部やトレイ、トレイカバーが汚れたまま加熱しない

油が発火することがあります。続けて使用する場合は、たまった油や水を取り除いてください。



アルミホイルやラップをしたまま使用しない

過熱による発火・火災・やけどの原因になります。



落としたり、ぶついたり、強い衝撃をあたえない

けが・事故・発火・故障の原因になります。



平面プレートを使用して揚げ物調理をしない

火災の原因になります。



分解修理・改造の禁止

不完全な修理や改造は危険です。

- 改造して使用しないでください。
- 修理技術者以外の人には絶対に分解、修理は行わないでください。
- 故障、破損したら、使用しないでください。火災・感電・けがの原因になることがあります。



ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



本体やマグネットプラグを水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショートのおそれがあります。

警告(WARNING)

 <p>電源プラグは根元まで確実にさし込む さし込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。</p>	 <p>必ず付属のマグネットプラグを使用する 付属のマグネットプラグ以外は使用しないでください。感電・ショート・故障の原因になります。</p>
 <p>電源プラグやマグネットプラグのお手入れをする 電源プラグやマグネットプラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>	 <p>使用しないときは電源プラグを抜く やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>

注意(CAUTION)

 <p>調理中はそばを離れない 調理物が発火して、火災の原因になります。必ず本体のそばにいて様子を見ながら使用してください。</p>	 <p>調理中はプレートを取り外さない やけどの原因になります。</p>
 <p>不安定な場所、傾斜した場所では使わない 不安定な場所や不安定な物の近くでは使用しないでください。やけど・けが・火災の原因になります。</p>	 <p>調理中は、金属製のヘラなどをプレートに置かない やけどの原因となります。</p>
 <p>予熱以外の空焼きをしない プレートのフッ素コート加工がはがれたり、過熱により、故障の原因になります。</p>	 <p>缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない 缶や瓶が破裂したり赤熱して、やけどやけがをするおそれがあります。</p>
 <p>本体内部がぬれた状態で加熱しない 故障・やけどの原因になります。使用するときには水分を拭きとり、十分乾燥させてから使用してください。</p>	 <p>加熱中に、ヒーターを直接見つめない ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えるおそれがあります。</p>
 <p>グリルプレートや平面プレートは、ヘラやナイフなど金属製の硬い器具や鋭利な器具でこすらない 表面加工が傷ついたり、変形するおそれがあります。</p>	 <p>グリルプレート・平面プレート・トレイ・トレイカバー・ふたを他の熱源(ガスコンロなど)で使用しない 変形・変質・故障の原因になります。</p>
 <p>耐熱ガラスのお手入れを行うときは、固いものでこすったり、研磨剤入りのクレンザーやタワシなどを使用したりしない 耐熱ガラスが傷つき、破損するおそれがあります。</p>	 <p>使用中や使用後の熱いときや、電源が入っている状態では、本体を移動したりグリルプレート・平面プレート・トレイ・トレイカバーを取り外したりしない 火災・やけどの原因になります。</p>

⚠ 注意(CAUTION)

 <p>使用中や使用後しばらくは高温部に触れない グリルプレート・平面プレート・トレイ・トレイカバーやその付近は高温になりますので、冷めるまで絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。</p>	 <p>トレイ・トレイカバーは、必ず取り付けて使用する 油や水が本体内部に入り、感電・ショート・発火・火災・故障の原因になります。</p>
 <p>電源プラグ、マグネットプラグを持って抜く 電源プラグやマグネットプラグ抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ、またはマグネットプラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして、発火の原因になります。</p>	 <p>加熱により弾けるおそれのある食材は、事前に弾けないように調理する はまぐりなどの閉じた貝、卵、ウインナーなど、加熱により弾けるおそれのある食材は、あらかじめ穴を開けたり、切れ目を入れたりしてから加熱してください。</p>
 <p>グリルプレート、または平面プレート・トレイ・トレイカバーをセットするときは、必ず調理ダイヤルを「切」に合わせる 高温部に触れ、やけどのおそれがあります。</p>	 <p>お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず電源プラグを抜き、冷えてから行う 感電・やけど・けが・発火・火災・故障の原因になります。</p>

専用プレートとその取扱いについて

- へらなどでこすると光沢ムラができることがありますが、使用上さしつかえありません。
- ご使用中、調理面に色ムラができることがありますが、衛生上問題ありませんので安心してお使いください。

お願い

 <p>調理中や調理後しばらくは専用プレートを素手で持たない 専用プレートが熱くなっていますので、やけどのおそれがあります。必ずミトンなどを使用してください。</p>	 <p>持ち運ぶとき片手で持ったり、傾けたりしない 専用プレートがはずれ、けがや破損の原因になります。</p>
 <p>熱くなった専用プレートを急激に冷やさない 急激な温度変化により変形するおそれがあります。</p>	 <p>料理の残りや水を入れたまま放置しない こびりつきや腐食の原因になります。</p>
 <p>樹脂製のへらやおたまを専用プレートの中に放置しない 空だきすると予熱でも溶けるおそれがあります。</p>	 <p>予熱以外の空だきは絶対にしない フッ素樹脂の劣化やはがれの原因になります。</p>
 <p>プレートは本機器専用プレートのため、他のガスこんろや電気式グリルに使用しない 専用プレートが溶解したり、他のこんろや電気式グリルが破損する場合があります。</p>	 <p>樹脂製または木製のへらやおたまを使用する 金属製のへら・おたま・フォーク・ナイフなどはフッ素樹脂加工面を傷つけ、腐食の原因になります。</p>

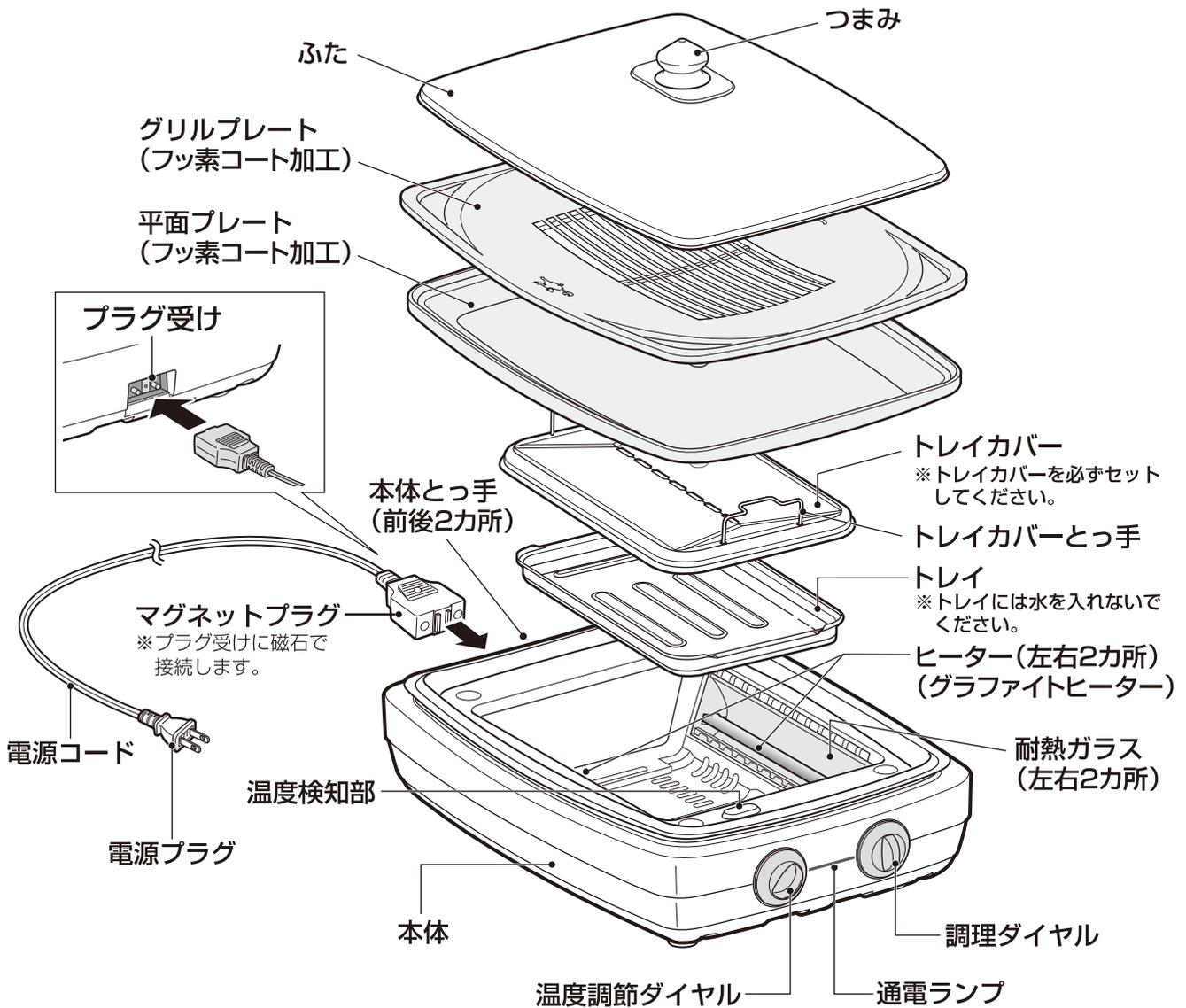
各部のなまえとはたらき

※初めてお使いになるときは、グリルプレート・平面プレートを洗ったあと、十分乾燥させてからご使用ください。「日常の点検とお手入れのしかた (P11ページ)」

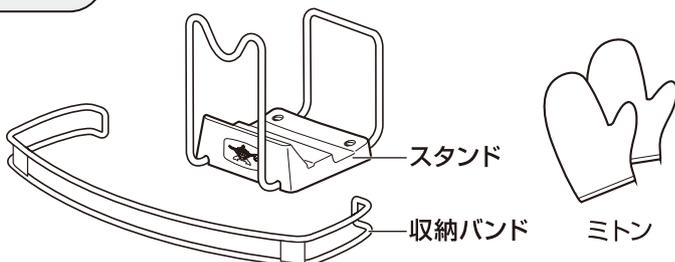


警告

- グリルプレートを使用するときは、ふたをしない。
過熱による調理物の発火・火災・やけど・故障の原因になります。
- 本体内部やトレイに水などは入れない。
感電・ショート・発火・火災の原因になります。



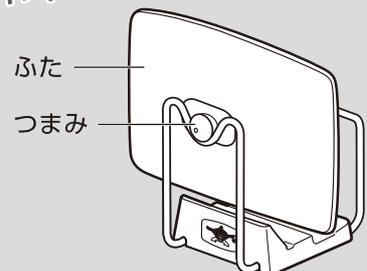
付属品



収納セット

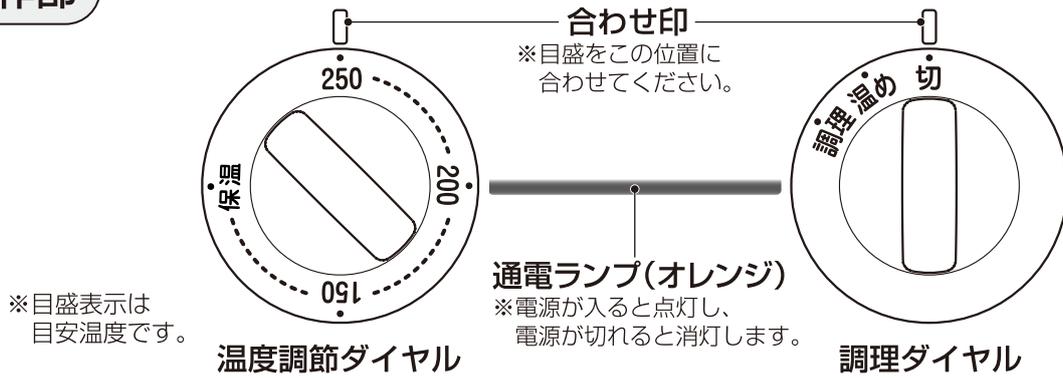
※収納のしかたは、「保管のしかた (12 ページ)」をご参照ください。

ワンポイント



■調理中、ふたの仮置きは、付属のスタンドをご利用ください。

操作部



- 平面プレートをご使用時、加熱温度を、保温～250(最大)までの範囲で設定するとき 사용합니다。
※ヒーターは設定した温度で、点灯/消灯を繰り返し加熱します。
- グリルプレートをご使用時、加熱温度を250に設定してください。
※ヒーターは点灯し続け、連続で加熱します。

- 火力を下記の3段階で切り替えます。
「切」……電源「切」の状態になります。
「温め」…電源「入」の状態になり、「400W」で加熱します。
グリルプレートを使用し、弱火で加熱するとき に設定します。
「調理」…電源「入」の状態になり、「1300W」で加熱します。
グリルプレート、平面プレートを使用するとき に設定します。

ご使用前の準備

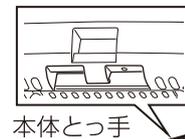
使用する前の準備と確認

※必ず、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

※初めてお使いになるときや長期間使っていないとき、本体・グリルプレート・平面プレート・トレイ・トレイカバーが汚れている場合はお手入れを行ってください。

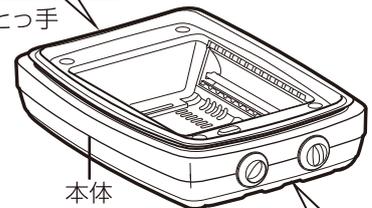
「日常の点検とお手入れのしかた (P.11ページ)」

1 本体を付属の収納セットから取り外す



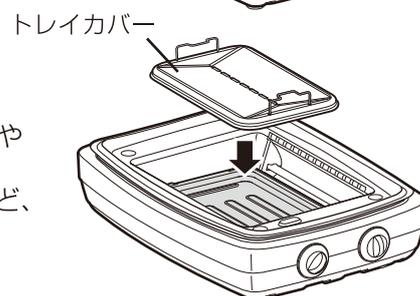
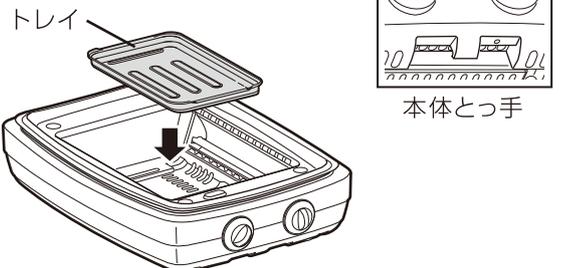
2 本体を水平で安定したところに置く

- 本体を持ち運ぶときは、本体とっ手(前後2カ所)を持って持ち運んでください。

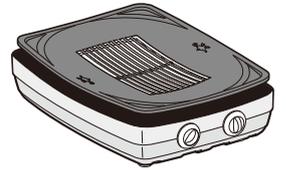


3 トレイ/トレイカバーは、必ずセットで本体内部に確実に取り付ける

- トレイを本体内部にセットしてください。
※セットする時、耐熱ガラス(左右2カ所)に乗り上げないように注意してください。
- トレイにトレイカバーをかぶせてください。
- トレイとトレイカバーをセットしないと、たまった油や水が発煙・発火するおそれがあります。また本体底面の温度が上昇し、テーブルや熱に弱いテーブルクロスなど、変形・変色の原因になります。



調理をする グリルプレート

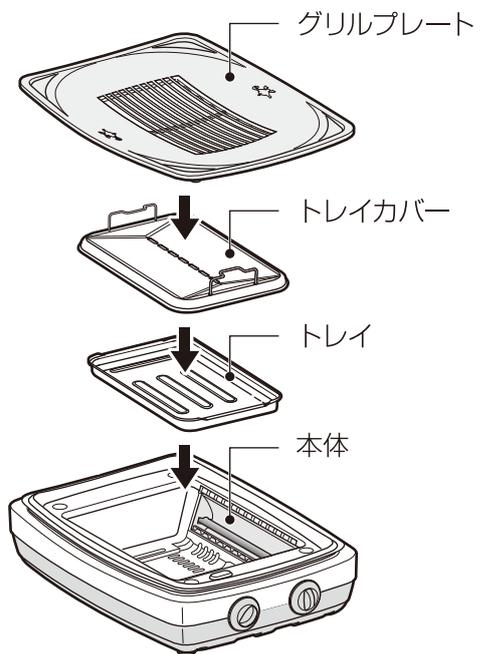


※初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

<p>警告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体内部やトレイに水などは入れない。 感電・ショート・発火・火災・故障の原因になります。 ● グリルプレートを使用するときは、ふたをしない。 過熱による調理物の発火・火災・やけど・故障の原因になります。 	
<p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● トレイとトレイカバーは、必ずセットで本体内部に確実に取り付ける。 トレイとトレイカバーをセットしないとたまった油や水が発煙・発火するおそれがあります。また本体底面の温度が上昇し、テーブルや熱に弱いテーブルクロスなど、変形・変色の原因になります。 ● 使用中や使用後の熱いときや通電しているときは、絶対に本体を移動したり、グリルプレート・トレイ・トレイカバーを取り外したりしない。 ● 使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。 グリルプレート・トレイ・トレイカバーやその付近は高温になりますので、冷めるまで絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。 	
<p>お願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 野菜を調理するときは、十分に水を切る。 ● グリルプレートの穴から落ちるような小さな食材は調理しない。 ● 約1時間ごとにトレイにたまった油と水を捨てる。 ● 多量の油を含む肉を焼く場合は、早目に油や水を捨てる。 油や水を捨てないと発煙・発火の原因となります。 	

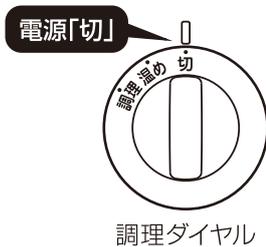
1 トレイ/トレイカバーをセットしたあと、グリルプレートを置く

- 確実に取り付けられていることを確認してください。
- ※ グリルプレートは清潔な状態でご使用ください。
汚れや付着物があると、加熱により異臭がする原因になります。



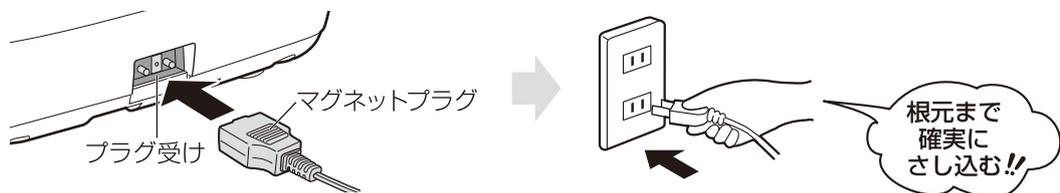
2 調理ダイヤルを「切」に合わせる

- 調理ダイヤル「切」を合わせ印に合わせてください。



3 マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続し、電源プラグをコンセントにさし込む

- マグネットプラグはプラグ受けに磁石で接続します。正しく接続されていることを確認してください。



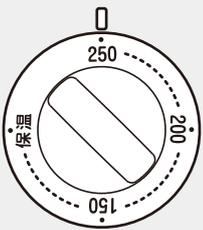
4 調理ダイヤルを「調理」または「温め」に合わせる

- 通電ランプが点灯し、加熱を開始します。
- おいしく料理を作るために、はじめに予熱をしてください。
- 温度調節ダイヤルを必ず「250」に設定してください。
- 温度設定「250」未満の場合、調理中にヒーターが消灯する場合があります。

焼き物を調理する

■ 焼肉・ステーキなどを強火で焼くとき

温度調節ダイヤル

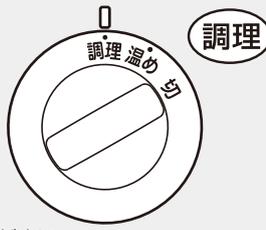


加熱温度	250
予熱時間	約3分

※加熱温度、予熱時間は目安です。

※焼きすぎにご注意ください。

調理ダイヤル



調理物を保温する

■ 冷えた料理を温めたり、保温するとき

調理ダイヤル



5 予熱が終わったら調理物をグリルプレートに置き、調理する

- グリルプレートからはみ出たり、かたよらないように調理物を置いてください。
- ※調理ダイヤル「温め」で調理しているときに設定温度まで上がらないときは、「調理」に切り替えて温度を調節してください。

次のような場合は電源を切り、製品を十分冷ましてから、トレイの油や水を捨ててください。

- 油や水を捨てないで調理を続けると、油や水が発煙・発火するおそれがあります。

調理中に煙が多くなってきたとき

トレイに油や水がたまっています。

グリルプレート調理中に、天ぷらを揚げるような音がしてきたとき

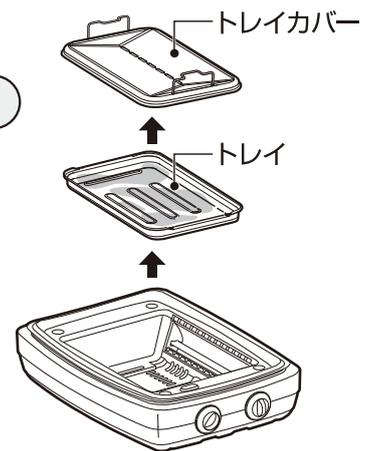
トレイにたまった油に水分が入ったため、天ぷら調理の際に発生する油跳ねと同様の状態になる場合があります。

グリルプレート使用後に、平面プレートを使用するとき

平面プレートで調理を開始する前にトレイにたまった油や水を捨ててください。

長時間調理するとき

約1時間ごとにトレイにたまった油や水を捨ててください。
短時間でも大量に肉を焼いたりした場合は、トレイに油や水がたまります。



6 調理が終わったら、調理ダイヤルを「切」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く

- 通電ランプが消灯し、加熱を停止します。
 - ※使用後は、本体・グリルプレート・トレイ・トレイカバーが十分冷えてからお手入れを行ってください。
 - ※トレイにたまった油や水などを捨てるときも、製品が十分冷えてから行なってください。
- 「日常の点検とお手入れのしかた (P.11 ページ)」

電源「切」



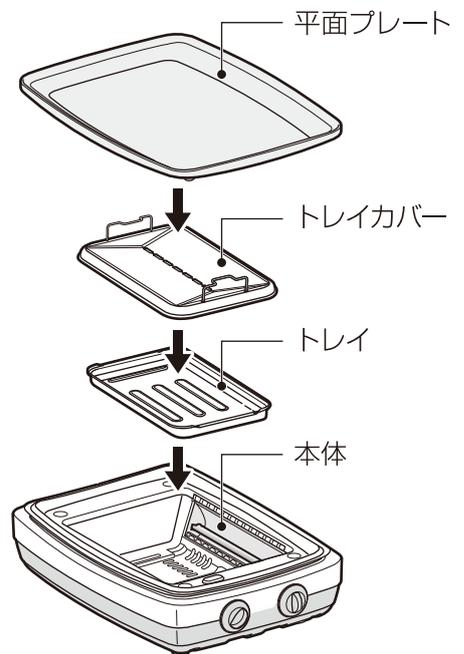


※初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

	警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体内部やトレイに水などは入れない。 感電・ショート・発火・火災・故障の原因になります。
	注意	<ul style="list-style-type: none"> ● トレイとトレイカバーは、必ずセットで本体内部に確実に取り付ける。 トレイとトレイカバーをセットしないと本体底面の温度が上昇し、テーブルや熱に弱いテーブルクロスなど、変形・変色の原因になります。 ● 使用中や使用後の熱いときや通電しているときは、絶対に本体を移動したり、平面プレート・トレイ・トレイカバーを取り外したりしない。 ● 使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。 平面プレート・トレイ・トレイカバーやその付近は高温になりますので、冷めるまで絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。

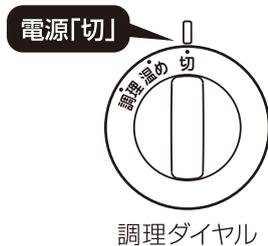
1 トレイ/トレイカバーをセットしたあと、平面プレートを置く

- 確実に取り付けられていることを確認してください。
- ※ 平面プレートは清潔な状態でご使用ください。
汚れや付着物があると、加熱により異臭がする原因になります。



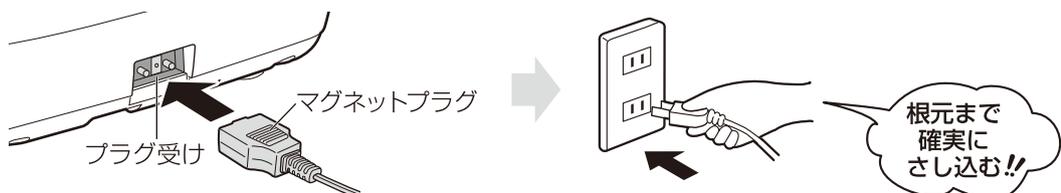
2 調理ダイヤルを「切」に合わせる

- 調理ダイヤル「切」を合わせ印に合わせてください。



3 マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続し、電源プラグをコンセントにさし込む

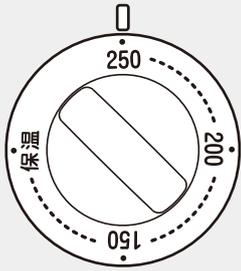
- マグネットプラグはプラグ受けに磁石で接続します。正しく接続されていることを確認してください。



4 調理ダイヤルを「調理」に合わせる

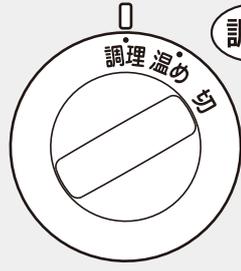
- 通電ランプが点灯し、加熱を開始します。
- おいしく料理を作るために、はじめに予熱をしてください。
- 調理ダイヤルを必ず「調理」に設定してください。
- 「温め」に設定して調理をすると、温度が十分に上がらない場合があります。

温度調節ダイヤル



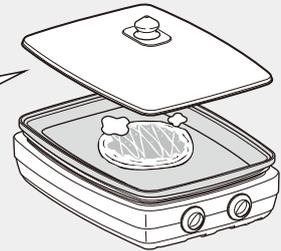
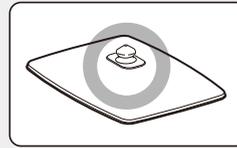
料理に合わせて調節する

調理ダイヤル



調理

調理物や加熱の様子を見て、ふたをご使用ください。



5 予熱が終わったら調理物を平面プレートに置き、調理する

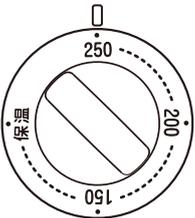
- 平面プレートからはみ出たり、かたよらないように調理物を置いてください。
※平面プレートをご使用時は、温度検知部の働きにより通電ランプが点灯/消灯を繰り返し加熱します。

※加熱温度、予熱時間は目安です。

焼そば・お好み焼き・ホットケーキなどを焼く・炒める

■ 焼そばなどの調理

加熱温度	予熱時間
250	約15-20分

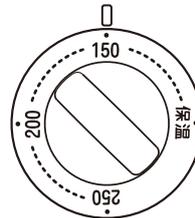


ワポイント

- あらかじめ麺をほぐし、麺を持ち上げながら炒めます。
- 金属製のヘラなどは使用しないでください。

■ ホットケーキなどの調理

加熱温度	予熱時間
150	約10-15分



ワポイント

- 分量に合わせて加熱温度を調節してください。

■ お好み焼きなどの調理

加熱温度	予熱時間
180	約10-15分

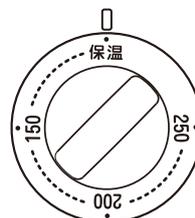


ワポイント

- 裏返したあと、ふたをすると温度が下がりにくくなります。
- 金属製のヘラなどは使用しないでください。

■ 調理物の保温

加熱温度	予熱時間
保温	—



ワポイント

- ふたをすると温度が下がりにくくなります。

6 調理が終わったら、調理ダイヤルを「切」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く

- 通電ランプが消灯し、加熱を停止します。
- ※使用後は、本体・平面プレート・トレイ・トレイカバーが十分冷えてからお手入れを行ってください。

「日常の点検とお手入れのしかた (P11 ページ)」



日常の点検とお手入れのしかた

⚠ 注意

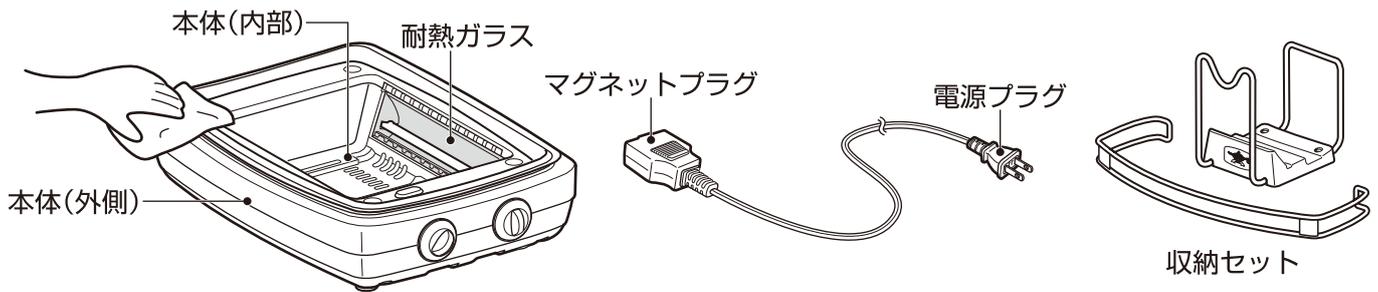
お手入れを行うときは、必ず電源プラグを抜き、冷えてから（使用後約30分）行う。
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。

- お手入れは、ご使用のたびに行ってください。
 - 本体からマグネットプラグ・グリルプレート／平面プレートを取り外し、トレイにたまった油や水を本体内部にこぼさないよう注意しながら捨て、各部のお手入れを行ってください。
- ※シンナー、ベンジン、みがき粉、ナイロンタワシ、金属製のタワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色・変形するおそれがあります。



本体・電源プラグ・収納セット

- 本体（外側）・付属のスタンドは、固くしぼったふきんで拭いたあと、乾いた布で拭く。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れを拭きとり、固くしぼったふきんで拭きとったあと、乾いた布で拭く。
- 本体（内部）は、固くしぼったふきんでゆっくり拭いたあと、乾いた布で水分を拭きとる。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで汚れを拭きとり、固くしぼったふきんでゆっくり拭きとったあと、乾いた布で水分を拭きとる。
- 電源プラグ・マグネットプラグは、乾いた布で拭く。



⚠ 警告

- 本体やマグネットプラグを水につけたり、水をかけたりしない。
感電・ショートのおそれがあります。

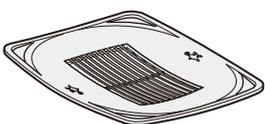
⚠ 注意

- 耐熱ガラスのお手入れは、固いものでこすったり、研磨剤入りのクレンザーやタワシなどを使用せず、家庭用人工ダイヤモンドクリーナーなどを使用する。使用の際は、クリーナーの注意書に従う。
耐熱ガラスが傷つき、破損するおそれがあります。



グリルプレート・平面プレート・ふた・トレイ・トレイカバー

- 飛び散った調理物や油は、固くしぼったふきんやキッチンペーパーで拭きとる。
 - 柔らかいスポンジで水洗いする。汚れが落ちにくい場合は熱湯に30分程度浸したあと、台所用中性洗剤を使ってスポンジなどで汚れを落とし、乾いた布で水分をしっかりと拭きとる。
- ※濡れた状態で放置したり、水や、台所用中性洗剤を入れた水に浸けたまま放置しないでください。
サビが発生するおそれがあります。
- ※金属製のたわしやナイロン製たわしなどを使わないでください。また、金属製のヘラ・ナイフ・フォークなどの鋭利なものでこすらないでください。プレートのフッ素コート加工がはがれる場合があります。



グリルプレート



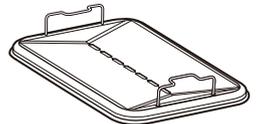
平面プレート



ふた



トレイ



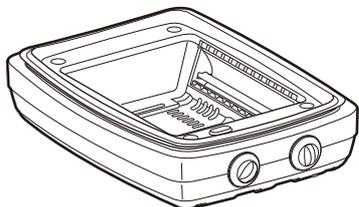
トレイカバー

保管のしかた

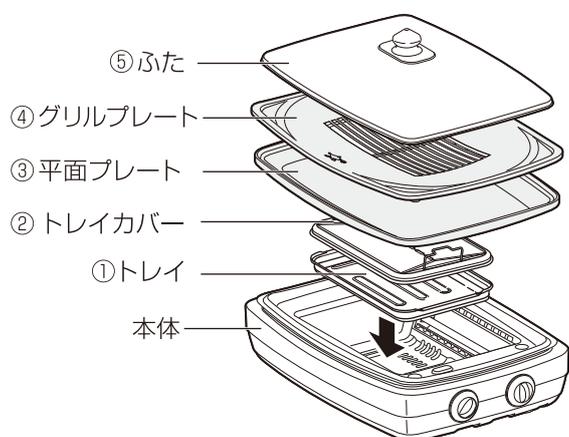
※お手入れを行ったあとは、十分乾かしてください。

※保管するときは付属の収納セットに収納し、湿気やほこりをさけて保管してください。

1 本体を安定した場所に置く



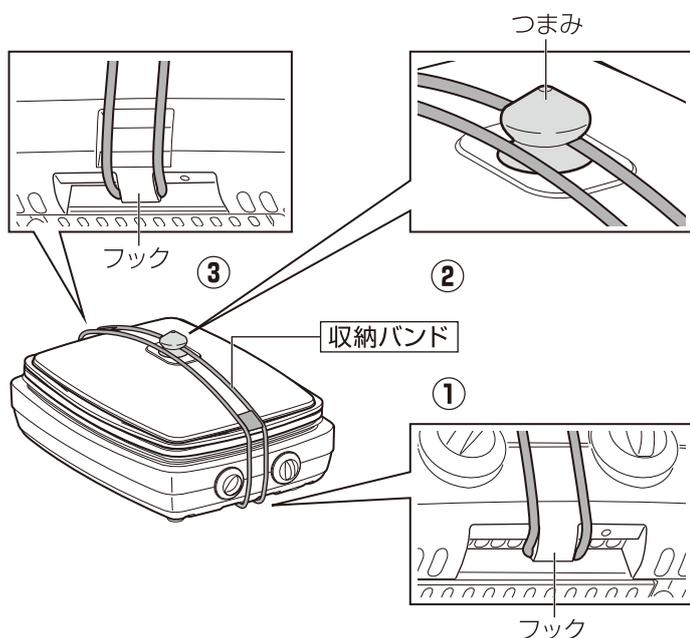
2 トレイ・トレイカバーを取り付け、平面プレート、グリルプレート、ふたの順に重ねておく



※平面プレートとグリルプレートを逆に置くと、グリルプレートに傷がつく場合がありますのでご注意ください。

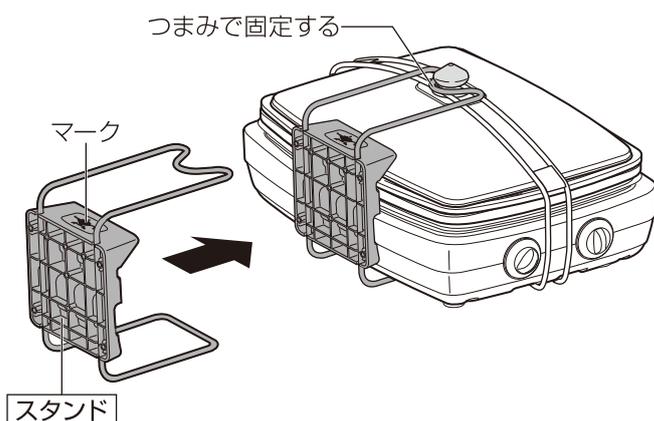
3 収納バンドを取り付ける

- ① 本体とっ手（操作部側）にあるフックに引っかける
- ② ふたのつまみを、収納バンドではさみ込んで固定する
- ③ 本体とっ手（プラグ受け側）にあるフックに引っかけ、しっかり固定する



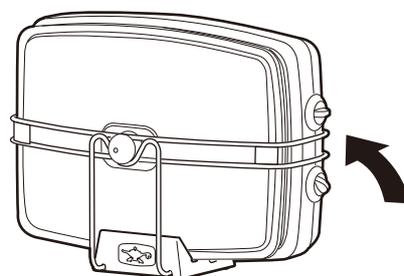
4 スタンドを本体の横側からさし込み、ふたのつまみに引っかけて固定する

- スタンドは、マークのある方向を上側にしてさし込んでください。



5 本体とスタンドをゆっくり立てる

- ※ 不安定な場所には置かないでください。



収納セットから取り外すときは、逆の手順で取り外してください。

- 長期間使っていなかったときは、お手入れを行ってからご使用ください。

「日常の点検とお手入れのしかた（P11ページ）」

故障かな？と思われたときは

修理・サービスを依頼されるまえに次の表に従ってもう一度お確かめください。

症 状	確認してください	処 置	参 照 ページ
通電ランプが 点灯しない <small>※調理中は、温度 検知部の働きに より通電ランプ がついたり消え たりします。</small>	●電源プラグは正しくコンセントにさし込まれていますか？	●電源プラグを正しくさし込んでください。	7・9
	●マグネットプラグは正しく接続されていますか？	●マグネットプラグを正しく接続してください。	7・9
	●プレートが高温になり過ぎていたり、本体内部が、異常過熱していませんか？	●温度過昇防止用サーモスタットの働きにより、通電できない状態です。電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。	5
加熱が 遅く感じる	●調理ダイヤルが「温め」になっていませんか？	●調理ダイヤルを「調理」に切り替えてください。	6 7～10
	●温度調節ダイヤルが低い温度に設定されていませんか？	●温度調節ダイヤルを回して高い温度に上げてください。	6 8・10
	●調理物が多すぎたり、かたよった置きかたをしたりしていませんか？	●調理物をプレートの中心に置いてください。	8・10
	●予熱をしましたか？	●調理物に合わせて予熱をしてから調理をはじめてください。	7～10
煙が出たり、 焦げくさくなったり する	●グリルプレート、平面プレートに油や水がたまっていたり、汚れが付着したりしていませんか？	●グリルプレート、平面プレートのお手入れを行ってください。	11
	●本体内部や耐熱ガラスが汚れていませんか？	●本体内部や耐熱ガラスのお手入れを行ってください。	11
	●トレイ、トレイカバーをセットしていますか？	●トレイに水を入れしないで、トレイカバーをセットしてください。	6
	●トレイ、トレイカバーに油や水がたまっていたり、汚れが付着したりしていませんか？	●たまった油や水は捨ててください。 ●トレイ、トレイカバーのお手入れを行ってください。	8・11
ヒーター付近や 本体内部から煙が 出たり臭いがしたり する	●初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。		—
本体の底から 油が漏れてきた	●トレイが傾いていませんか？ ●トレイに油や水がたまっていますか？	●左右の耐熱ガラスに乗り上げないようにセットしてください。 ●たまった油や水を捨ててください。	6 8・11

仕様

定 格	交流 100V 1300W 50-60Hz			
寸 法	（グリルプレート使用時）	約 幅 46.5cm × 奥行き 33.5cm × 高さ 13.4cm	質 量	約 4.9kg（ふた無し）
	（平面プレート使用時）	約 幅 46.5cm × 奥行き 33.5cm × 高さ 21.7cm		約 5.4kg（ふた有り）
	（ 収 納 時 ）	約 幅 46.5cm × 奥行き 35.1cm × 高さ 22.8cm		約 7.0kg（ふた有り）
	（グリルプレート（内寸））	約 縦 30.0cm × 横 40.8cm × 深さ 2.2cm		
	（平面プレート（内寸））	約 縦 28.8cm × 横 39.5cm × 深さ 1.8cm		
安 全 装 置	温度過昇防止用サーモスタット			
電 源 コ ー ド	約 2.3m			
付 属 品	収納セット、ミトン			

保証とアフターサービス

■ 保証書について

裏表紙の保証書は販売店でお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保管してください。

保証期間はご購入の日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、ご購入の販売店、または当社にご相談ください。お客さまのご希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

■ 補修部品の保有期間について

グラファイトマジックグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

長年ご使用のグラファイトマジックグリラーの点検を!

- グラファイトマジックグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。



このような
症状は
ありませんか

- 電源コードや電源プラグがふくれるなどの変形や変色、損傷している。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 本体部がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
- 商品に触れるとビリビリと電気を感ずる。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的> お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために当社(日本エーアイシー(株))及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合> 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施するとともに適切な管理・監督をいたします。

販売店様へのおお願い ▶ 下の保証書に必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

Aladdin

グラフィトマジックグリラー 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。商品をお買上げの販売店やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。
ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関わる実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にお問い合わせください。
- ご贈答などで本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、弊社へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
ハ. 火災・公害および地震・風水害その他の天災地変・塩害・ガス害や異常電圧・指定外の使用電源などによる故障・損傷。
ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
ホ. 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
ヘ. 本書のご提示がない場合。
ト. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、たいせつに保管してください。
●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきまして、ご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理または補修用性能部品について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

型 式

CAC-G13A

保証期間

本 体

1 年

お買上げ日

年 月 日より

お 客 様

ふりがな
お名前

様

〒

ご住所

TEL

取扱販売店

店名・住所・電話番号



「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

aladdin-aic.com

(で検索してください。)

故障・修理の際の連絡先

修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買上げの販売店か、右記へお問い合わせください。窓口の内容は予告なく変更させていただく場合があります。

日本エー・アイ・シー(株)
お 客 さ ま 相 談 室

フリーダイヤル



0120-88-3090

受付時間：平日9：00～17：00

(土曜・日曜・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

日本エー・アイ・シー株式会社

本社 〒675-2462兵庫県加西市別所町395番地

☎ 0790(44)1025 FAX0790(44)2191

2006：★